



# 新自由クラブ 議会通信

創刊号

2014年  
2月

平素は桑名市議会に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、新自由クラブ3名は、皆様のご意見などをお聞きして、議会改革を主に議論をする会派として、活動を行っております。

**ご挨拶** 少数会派ではありますが、桑名市の現状に問題意識を持ち、論点を絞り、会派としての方向性を市政に提案・提言をしております。これからも、桑名市の現状を踏まえつつ、皆様とともに、未来の桑名市に希望を抱き、発言していく会派となれるよう努力しております。今後も、ご指導・ご支援を賜りましようお願いいたします。

# 笑顔輝く桑名をめざして

倉田 明子



## 市長の考える少子化対策について



質問

市長は、講演会の挨拶で「育児休暇を取得する」と話されました。実行されますか。

答弁

私たち夫婦は二人目の子を授かりました。一人の父親として、また子育てへの男性参加を促し子どもを産み育てられるまちづくりにつなげるためにも、育児休業を取得したいと考えています。



伊藤なるたか  
市長

## 倉田明子の思い

小保方晴子さんがSTAP細胞を発見したことにより「リケジョ」が一躍クローズアップされました。各分野でも、小保方さんのような人材発掘のために、働きながら子育てができるシステム作りに取り組み出しています。市長が育休を取得することは、市長が最重要課題に挙げている「少子化問題」の何よりの対策になると思います。

★1月に第2子が誕生し、  
市長はご答弁通り育休を取得されています！

## ブランド力向上について



質問

「桑名の水」は、他市町の皆さまから美味しいとっていただきます。「桑名の水」も、市長が進める「ブランド力」の一つとして発信してはいかがでしょうか。

答弁

ユニセフ主催のトッププロジェクトジャパンでは、全国のおいしい水を集めた「水道水専用バー」に「多度のしずく」を出品し、多度の水のおいしさをPRしています。今後も「おいしい桑名の水ブランド化」に向けて努力していきます。



石川雅巳  
上下水道事業管理者

## 倉田明子の思い

桑名の水が美味しいのは、山や草木と、自然と共生してきたご先祖さまからの恩恵と思います。50年後、100年後までも、「桑名の水」は「桑名のブランド」と胸を張って子どもたちが自慢できるよう、遅れている奥山、里山の整備、環境保全にも取り組んでいく必要があると思います。

※平成25年第4回定例会議ではそのほかに、「災害対策について」「児童虐待について」「発達障がい児支援について」「学力調査について」を質問いたしました。

※詳細は、倉田明子HPをご覧ください。

<http://kurata-akiko.com>

倉田明子

検索



facebookもやっています。  
“倉田明子”で  
検索してください。